

日一日を終えた後、お家に帰って楽しいお食事、今日の疲れにやがて眠る。これらの幼児は一日の殆んどが保育所で生活である。保育所は家庭だ、保母は母だ、という理由は此処にもある。

その家庭であるところの保育所から、普通の家庭の子供と同様に、幼稚園に通うことに何の不思議があるだろう。何の矛盾があるだろう。幼稚園だけでは教育の機会均等は得られない。家庭だけで教育の万全が期せられないと同様に、保育所だけでは保母だけで教育の万全を期するには、あまりにも荷が重すぎる。そこには幾多の困難と無理がある。幼稚園化した保育所では眞の使命目的は達せられぬ。

各々が各々の使命目的を考えて、それぞれの立場に於て精進し、而して之を調和し、二者一体の経営することはあながち愚策とも考へぬ。

両者運営に先立って最も心配されることは両者間の幼児保護者の差別感であるが、各々その使命目的をはっきりさせることによつて杞憂にすぎなかつたということを附記しておく。(広島県三原市昭和園長)

倉橋記念文庫御協力の御芳名

かねてより、私共相はかり、倉橋記念文庫の計画を企て御協力をお願いいたしましたところ、幸い皆様方の御讃同を頂き、多分の御拠金を賜りましてまことに有難く存しました。つきましては、第一回の発表、昭和三十年十一月五日以後、昭和三十一年一月末日現在までの御芳名を左に掲載させていただきます。(発表は到着順、敬称略)

昭和三十一年一月三十一日

藤井孝子	濱波美子	空河内チヌ子	松本宏都子	坂本村ミツ子	坂本内ミツ子	坂本内信子	高寺京子	亀小高子	石井亜三子	太田辰三子	金子敬美子	伊藤五月美子	山本ミエ子	麻生縫子	松尾賢雄子	松岡文美子	高島丸節子	高橋重亨子	藤本謙一子	藤原智恵子	重信スミエ子	川崎智恵子	山崎智恵子	魚沼徳子	正畑定彦子			
倉橋記念文庫係り	代表	及川ふみ・津守	眞・山村きよ	長谷川レイ子	井上今枝	豊田京子	藤本愛子	坂本厚子	堀本美子	岡野美子	塔野美子	徳野美子	徳野美子	上野美子	長崎美子	長崎美子	森山美子	藤山美子	石田美子	石田美子	周野美子	吉野美子	戸野美子	戸野美子	遠野美子	堀野美子	西野美子	川野美子
岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)
岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)	岡山県(六名)
広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)	広島県(三十一名)